

銅賞

No. _____

DATE _____

生活習慣病	急性中毒	（器官	・動脈硬化や高血圧は、心臓病や脳卒中を引き起こすこととなる。
進行	依存性	アトウ糖	
糖尿病	アルコール依存性	検査	・がんは、正常な細胞の遺伝子が「きず」ついてがん細胞に変化し、そのがん細胞が無秩序に増殖して器官の働きを侵してしまう病気。
基本	依存性	依存性	
発症	法律	ケール	
動脈硬化	薬物、用と健康	酸素	・生活習慣病は、定期的に検査を受けることで早期発見、早期治療をし、生活習慣病を改善できれば、その多くは進行を食い止めることができる。
コレステロール	医療品	血圧	
高血圧	1回	せき	・たばこを吸うと、毛細血管の収縮、血圧の上昇、酸素運搬能力の低下、せき、心臓への負担など、さまざまな急性中毒影響が現れる。そして、思考能力や運動能力の低下などを引き起こす。
動脈	大麻	思考	
狭心症	依存性	依存症	
脳出血	幻覚	肺がん	
塩分	死亡	法律	
遺伝子	思考心	脳	・心身の発育・発育期は、喫煙の影響を受けやすく、依存性になりやすい時期である。また、喫煙開始年齢が早いと喫煙期間が長くなるため、肺がんなどの病気にかかりやすくなる。未成年者の喫煙は法律で禁止されているのはこのためである。
運動不足	人格	運動	
アトウ糖	法律	血中	
発病	喫煙・飲酒・	急性中毒	
検査	薬物乱用のせいか	肝臓	
自覚症状	個人	アルコール依存症	・酒類の主成分はアルコール（エチルアルコール）である。アルコールは脳や神経の働きを低下させ、思考力や自制心、運動能力を低下させる。
社会的要因	知識	ア、ウ	
薬物と健康	対処能力	未成年者飲酒禁止法	・酒を飲むと、血中アルコール濃度がしだいに上昇し、心身の働きにいろいろな影響が現れる。一度に大量の酒を飲むと、アルコールの急性中毒を起こし、呼吸が止まり死亡することもある。
有害物質	周囲の人		
血圧	広告	医療品	
酸素	入手	1回	
依存性	年齢	依存性	
主流煙	密着	意志	・アルコールは肝臓で処理されるがその能力には、限界と個人差がある。
受動喫煙	取り締まり	人格	
飲酒と健康	せき	禁止	・アルコール依存症 多量の飲酒を続けているうちにアルコールがなくなっていくことになる。
脳	コレステロール		
運動	塩分		
心身	脳卒中		

未成年者飲酒禁止法 未成年者の飲酒を禁じている法律也。